



この広報は赤い羽根共同募金の助成金で印刷されています。

編集発行

社会福祉法人 京極町社会福祉協議会

〒044-0121北海道虻田郡京極町字三崎68番地

TEL(0136)42-3681 FAX(0136)41-2031

Eメールアドレス

kyogoku-fukushi@blue.ocn.ne.jp

ホームページアドレス

<https://www.kyogoku-shakyo.or.jp/>

2/1

除雪ボランティアイベントへのご協力ありがとうございました

今年は例年に比べると、降雪は少なかったですが、その分硬く締まった雪で大変でした。それでも「楽しかった。」「もっと行いたかった。」とアンケートに書かれていました。このボランティアイベントは参加する人も、してもらう人もお互いにあたたかくなることを目指しています。「雪を取り除くのではなく、不安を取り除く」を合言葉に今後も行っていきます。最後はおいしい豚汁とおにぎりでお心も体もあたたまる一日となりました。ご協力ありがとうございました。



合 計..... 136名
実施件数..... 15か所

除雪ボランティア活動報告

令和7年2月1日(土) 除雪ボランティアイベントを実施いたしました。

今年も多くのボランティアさんに支えていただき当イベントを開催することができました。今年度の当イベントでは136名のボランティアさんにお集まりいただき、除雪に困っている高齢者世帯等計15か所の除雪作業を実施いたしました。

終了後には炊き出しボランティアの皆さまが作ってくださった豚汁とおにぎりを参加者みんなで食べて、身体も心もあたたまりました。老若男女、外国人のボランティアさんとの交流も活発に行われとても良い雰囲気にてイベントを開催することができました。

当イベントにて雪を取り除くだけでなく、困っていた皆さまの「不安」も取り除くことができたと思います。皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

除雪ボランティア 協力者一覧

※ 順不動・敬称略

所 属	氏 名	所 属	氏 名	所 属	氏 名	所 属	氏 名
一般参加	山田 敬太	菊地建設鋳業㈱	渡辺 幸隆	京極町役場	船橋草太郎	野球スポーツ少年団	近藤 邦裕
	五十嵐龍一		鏑鍋 雄一		木田 初音		千葉 創太
	五十嵐美知恵		打田 良一		高橋 蓮		千葉 兼司
	五十嵐ミナ		山田 敦		小野寺菜津美		津毛 天晴
	菊地 健太		馬場 勝司		棚内 温大		津毛 由季
	菊地 皐月	(有)ライズ工業	黄金崎一志		道見 友一		奥田 啓太
	藤波くらら		真野 光紀		黒田 諒		奥田 爽介
	高橋 勝己	慶和園	澁谷 剛	京極小学校	島 朋朗		高見 陽信
	高木 宏彰		佐藤 樹哉		山岸 晴美		高見奈己恵
	高木 真紘		長谷川悠太	京極中学校	林 尚起		大廣 朔馬
	後藤田峻希		後藤 和義		岡村 真哉		大廣 好美
	本間 友翔	羊蹄山ろく消防組合京極支署	藤波 知也		金子 康幸		大廣 純
	山田 颯琉		佐藤 智之		藏元 里菜		大廣 瑚桜
	栗栖 芳子		高橋 輝		米田 朝陽		高木 実梨
	ダンカン・ヒューズ		櫻井 教記		山田 琉惺		高木祐太郎
	村上 敦		山本 大貴		佐藤 優		工藤 柊悟
	中村 厚子		米田 秀樹		行天 映理		山内 絢人
	丁名塚幸美		小山内尊洸		柏谷 祐樹		山田 琉希
	堅田 光良		石川 浩暉		高橋 佑騎		佐々木祥人
	宮内 敬司	JAようてい野球部	小西 豊司		高橋 涉		佐々木賢太郎
	西方 信		塩澤 一郎	男性の会	室井 麗央		杉浦らいいん
	西方 智		池田 魁		島 孝太郎	新道南総合	行天 敏和
	西方 和代		影山 裕利	山中板金	吉田 愛翔		行天 亮太
	竹ヶ原 強		虻川 海斗		小野寺 毅		行天 滝子
	小野寺 聡		村形 幹太	野球スポーツ少年団	岡本 政行		芳賀 省吾
	小野寺明菜	京極町役場	笹森 雄大		荒関 勝義	女性の会	小浦方ひとみ
	小野寺正弥		高橋 俊光		村田 孝明		清水 祥子
	小野寺悠乃		駒田 香奈		辻村 勇人		秋山 佑子
	小野寺瑠花		石井 秀和		星 慶児	ヘルパーSUNの会	矢戸 礼子
	桜井汐玲奈		花井 直人		出口 公基		山内志津子
	曾我部誉勝		加藤 大貴		出口 蒼大		古屋 清子
(株)櫻組	和泉 幸浩		山内 隼介		樋口 稜介		板橋 京子
	小林 智明		佐藤 諄太		樋口 理恵		四宮美智子
	佐久間 清		遠藤 創徹		近藤 由都		小野寺ひとみ

ちいきふくしの「まど」

福祉委員 とは？

身近な地域での見守り活動を行いながら、心配な方や困っている方を
気にかけて社協や民生委員等の関係機関へとつなぐ「町内会のパイ
プ役」です。※未設置の町内会もございます。

◎令和6年第2回福祉委員協議会を開催しました!

令和6年12月19日(木)18:00～京極町福祉セン
ターにて、町内会長と福祉委員合わせて24名ご参加
いただきました。ご出席いただいた皆さまありがとう
ございました。

担当職員より「福祉委員の成り立ちと京極町の福祉
委員の取り組み」についてお話しさせていただきました。
会議の後半には「福祉委員の認知度を向上させる
ためには?」「町内会での福祉委員の引継ぎ方」をテー
マにグループワークを行いました。

「各町内会の総会等で福祉委員についてご説明す
る」や「福祉委員協議会の資料等を次の福祉委員に渡
す」などのご意見をいただきました。この他にも大変
参考になるご意見をいただく機会となりました。今後
の取り組みに活かしていきたいと思います。



◎令和6年度身体障害者福祉協会 山麓ブロック研修会 in 京極

後志山麓5町村(倶知安
町、真狩村、喜茂別町、二
セコ町、京極町)から、総
勢60名が集まり、太極拳
で約30分身体をほぐし、
モルック交流会を行いました。
太極拳もモルックも
初めての体験でしたが、
皆さん楽しまれ、6年ぶり
の京極町での開催でした
が、笑顔の多い研修会と
なりました。



【お問い合わせ】 地域福祉課 地域福祉係
保村・後藤健・後藤龍 TEL:42-3681 FAX:41-2031

京極町生活サポートセンター

「成年後見人」をご存じですか？

京極町社会福祉協議会では、認知症や知的・精神障害によって判断能力の低下がみられる方で、一人でお金の管理を行うことが難しい方のサポートをしています。

病院や福祉施設からのご相談の他、ご家族やご近所の方が変化に気づいて相談に来られることも増えています。

【身近でこのようなことはありませんか？】



最近祖母の物忘れが増えて、「お金が無くなった」とよく言うようになった。支払いもできなくなっているように感じる。



親戚が訪問販売の営業に押し売りされて、断れずに契約してしまったみたいだ。



近所の人が急病で入院して寝たきりの状態になった。身寄りもないので心配。

【成年後見人ができること】

- 銀行の手続きや引出し、振込み
- 施設への入所契約や病院の入退院手続き
- 代理人として、遺産分割協議などの相続手続き
- 不動産の売買契約に関する手続き
- 本人にとって不利益な契約を結んだ場合の契約の取り消し

～京極町の市民後見人さんの活動をご紹介します！～

京極町では、社会福祉協議会のほか、町内の住民の方が成年後見人として活躍しています

市民後見人とは

各町村で行われている、市民後見人養成講座を受講・修了し、家庭裁判所に選任された方が市民後見人となります。

特別な資格は必要ありません。

京極町では現在3名の方が活躍しています。



▶一緒にお散歩
ご本人が育てた野菜を
見せていただいています♪

◀これから銀行に
お金を下ろしに行きます。



日常生活 自立支援事業

当会では、高齢や精神障がい・知的障がい等により日常生活の判断能力に不安があり、在宅で生活している方または在宅で生活する予定の方の、福祉サービスの利用手続きやお金の管理、年金証書等大切な書類の預かりなどのお手伝いを行っています。

対象者…高齢や障がいにより福祉サービスの利用手続きに不安のある方、一人ではお金の管理に不安のある方

※医師による認知症の診断や精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の有無に関わらず利用できます。

お問合せ

京極町字三崎68番地
生活サポートセンター

京極町福祉センター

TEL 0136-42-3681

担当：後藤・中村

デイサービスセンター

クリスマス会の様子

12/11 12/18 の二日間でクリスマス会を実施しました!



地域支援介護予防センター

「介護支援ボランティアのつどい」を行いました!

2/13(木)介護支援ボランティアのつどいを開催し、32名の方が参加されました。

前半は「ボランティア活動の心得・京極町のボランティア活動紹介」についての講話を聞いていただきました。皆さん真剣にうなずきながら聞いてくれ、活動紹介では「京極町ではこんなにたくさんの活動をしている」と改めて確認する機会となりました。後半は5グループに分かれて参加者同士で意見交換をしました。ボランティア仲間を増やすためにはどうすればよいか、皆さんに考えていただき、様々なアイデアが出されていました。また、皆さんのボランティア活動への思いを聞くことができ、大変貴重な機会となりました。



介護予防センター公式LINEができました!

介護予防やボランティアの情報をお伝えしていきます。
友だち登録よろしくお願いします😊

寄付・寄贈に感謝いたします

【寄 付】「福祉基金へ」

- きょうごくたのしみ隊様より、京極町の福祉の為に
- 京極八幡神社様より、カラオケ機貸出のお礼として
- 横浜市 出口 淳子様より、清水 晴夫氏生前のお礼として
- 京極町商工会青年部様より、社会福祉事業資金の一部として
- 京極町商工会女性部部長 赤間 真知子様より、社会福祉事業資金の一部として
- 大木 容子様より、故義母(大木 ハツエ氏)生前のお礼
- 南第三組推進員連絡協議会 会長 堀 正様
- 事務局 尼子 一夫様より、京極町の福祉の為に
- 廣田 真一様より、故母(廣田 タヨ子氏)生前のお礼
- 難波 寛明様より、故母(難波 邦江氏)生前のお礼
- 辻 紀和子様より、故夫(辻 征二氏)生前のお礼

【期間】令和6年9月～令和7年1月

- 札幌市 渡辺 まゆみ様より、故父母(猪又 啓氏・睦子氏)生前のお礼
- 笹原 満雄様より、京極町の福祉の為に
- 五十嵐 あかね様より、故父(鈴木 清氏)生前のお礼
- 小山 憲一様より、故父(小山 勇吉氏)生前のお礼

【寄 贈】

- 清水 耕策様
- 村上 正一様
- (有)京極石油様
- 北海道コカ・コーラボトリング(株)
- エリア統括本部道南支社小樽支店様
- 自家焙煎珈琲かふえもか店様
- (有)グリーンファーム笹原様

10/20
ほかほか
まつり

チル カフェ
「chill café」
(認知症カフェ)
を開催しました

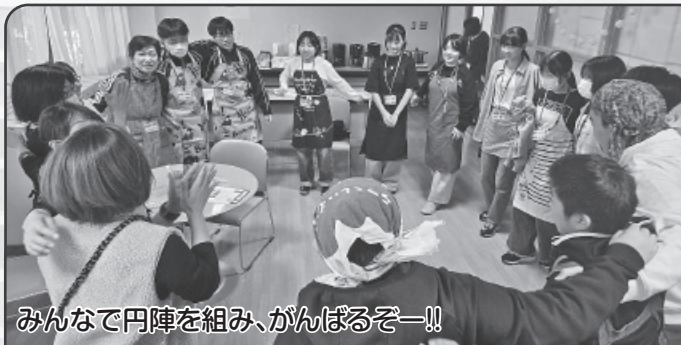


中学生の認知症サポーターやどんぐりカフェボランティア、カフェの参加者さんと一緒にほかほかまつりで「Chill cafe」を開催しました。昨年同様に中学生サポーターが中心にメニューや会場づくりをしています。今年は18名の中学生が協力してくれたので、カフェだけではなく、クレープの販売にも挑戦しています。協力してくれた中学生の頑張りが、来てくれているみなさんを元気にしてくれていました。カフェに来てくださった方、ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

※ 9/30飲み物とクレープの試作づくりのようす



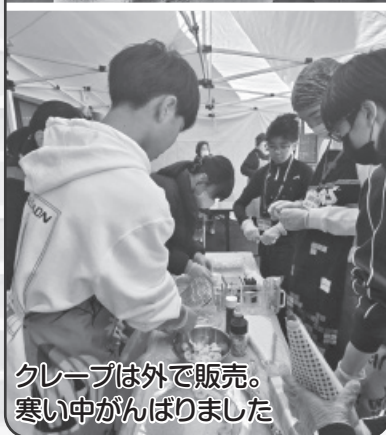
※ 10/20当日です



みんなで円陣を組み、がんばるぞー!!



大盛況!! 全て完売しました



クレープは外で販売。
寒い中がんばりました

毎月開催 ▶ ようこそ どんぐりカフェへ

認知症の方やその家族の方を対象にした「どんぐりカフェ」を開催しています。物忘れが気になる方や家族の方の参加OK!

介護の相談も可能です。介護経験のあるカフェボランティアや社協担当職員がお待ちしています☆

○開催日時 毎月第3水曜日 14:00~15:00

○場 所 きょう・ここ

○参 加 費 100円(予約不要)

○他の場所で開催しているときもありますので、お問合せは下記までご連絡ください

お問い合わせ

居宅介護支援事業所
訪問介護事業所

☎0136-42-3681

(担当:佐藤・本間
山本(奏)・片桐)

よりよく生きるための終活＝生き活のススメ

終活と聞いてどんな印象をお持ちでしょうか？終活には『終』（もしもの時に家族が手続きや判断に困らないようにする）と、『活』（これからの人生を自分らしく生き生きと過ごす）の2つの要素があります。これまでの人生を振り返り、よりよい人生を送るためのヒントを探してみませんか？50歳を過ぎたら、思い出の品を整理してそれにまつわる話を家族に聞かせるなど、楽しみながら終活を始めてみてはいかがでしょうか？

<やることリスト> □に✓を入れて、確認してみましょう。

終	☐ 断捨離 …………… 1年間未使用の物、今後の生活に不要な物の処分
	☐ 医療・介護の際の意思表示 …………… 病名や余命の宣告。延命治療。臓器提供など
	☐ 資産口座・不動産の一覧表 …………… 金融機関、証券、生命保険、不動産の名義や境界
	☐ 銀行口座をまとめる …………… 使わない口座は解約する
	☐ 葬儀の希望を伝える …………… 形式。呼んで欲しい人
	☐ 遺言を作成する …………… 公式証書遺言又は自筆証書遺言書
	☐ エンディングノートを書く …………… 希望や要望を事前に決めて、家族に伝える
活	☐ 老後資産の確認 …………… 家計収支、資産のチェック
	☐ 親戚、友人、知人の名簿作り …………… 交友関係の整理
	☐ 住まいの計画 …………… 住まいのリフォーム、高齢者住宅、施設を見学
	☐ やりいこと、行きたい所を書き出す …… 趣味、旅行、イベント、仕事、ボランティア
	☐ エンディングノートを書く …………… 人生を振り返り、やり残したことはないか？ 自分が活用する



『エンディングノート』が効果的です

- すぐに備えられ、何をすれば良いかわかる。
- 思い出しながら、脳を活性化する。(自分史を思い出す、計算、手を動かす)
- 心配事を片付けて、余生のライフプランを作り心穏やかに過ごせる。
- 突然の入院時にも、大事なことを伝えられて役に立つ。

POINT

一人ではなく、家族や親しい人に相談して一緒に行うことが大切です。希望や必要な情報などを家族と共有しておくことで、家族の共感や協力が得られてよりよい終活につながります。また、子供が親の終活を手伝うことで、親も子も楽になり絆も深まることでしょう。

お困りごとがございましたら、地域包括支援センターまでご相談ください。
終活ノートもご用意しており、書き方のコツや注意点などもお伝えいたします。

お問合せ

京極町地域包括支援センター(☎ 0136-55-8615)

相談専用メール / soudan65@kyougoku-shakyo.or.jp



住み心地の良い地域社会へ

京極町社会福祉協議会 会長 清水耕策



2023年5月からコロナは第5類に移行し、コロナ禍はひとまず区切りをつけたように思われます。それまで社会的・経済的活動は制限され、中止されることもありましたが、それらの活動が再開され景気は回復傾向にあり、数十年続いたデフレ傾向から脱してインフレに転じたようです。このインフレが食料品をはじめ多くのものの物価高を招き、年金暮らしの高齢者にとって厳しい状況になってきました。そのことで高齢者の施策に補償を求めても、財源に限りがあるため十分な支援を期待することは難しいのが現実です。そのため、自分たちで助け合う方法を考えることが重要です。私たちの町には「NPO法人きょう・ここ」があり、その『支え合いステーション』という活動があります。この活動を活性化させ、お互いに支え合う独自の関係づくりを強化することが必要です。具体的には、支え合い会員を倍増させ、支えられる側と支える側をつなげるコーディネート機能を充実させることで、高齢者の出費を抑えることができます。

どこの市町村も人口減少と過疎化の課題を抱えおり、特に少子化対策が思うように進んでいないのが現状です。京極町社協もこれまで高齢者や障がい者の課題に対応してきましたが、少子化や教育の課題については、児童福祉やスクールソーシャルワークの観点からの取り組みが不足していました。今後の地域福祉においては若い世代をいかに育てるかが重要な課題です。現在取り組み中の「重層的支援体制整備事業」では教育に焦点をあて、社協本来の協議体機能を発揮し、幅広い分野の人たちを集めて話し合いの場を持つことを進めます。まずは、不登校や障がいのある子どもたちなどの個別事例を地域で支えるために話し合い、課題を共有しながら解決策を協議することから始め、最終的には京極町の子育てに関する課題も明らかにし、解決に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

本町の地域福祉計画（行政計画）と地域福祉実践計画（民間の活動計画）は、一体的に策定され双方の連携に基づいた計画として一定の評価を得ました。しかし、行政と連携しながらも、社協はその使命や理念を実現するために、具体的な戦略を持った独自の計画を策定することが必要です。令和7年度は「京極町社協中期経営計画」の策定に取り組みます。

コロナ禍の中でソーシャルディスタンスが物理的距離から心理的距離になってしまったように、失うことは簡単ですが取り戻すことは容易ではありません。今年一年、役職員が一丸となって頑張ります。

令和
6年度

赤い羽根
歳末たすけあい

募金結果報告



今年も皆様のご協力に深く感謝申し上げます。それぞれが厳しい経済状況にもかかわらずあたたかいお気持ちを寄せていただきました。寄せられた募金は、一部北海道広域の福祉事業に使われるほかは、京極町の福祉のために大切に使用させていただきます。

赤い羽根共同募金実績

1,201,310円

歳末たすけあい募金実績

1,105,965円

寄せられた募金の使い道とご協力者につきましては、ホームページとSNSにてご報告させていただきます。